

第4章

健康で心豊かな自立と共生のまち

第1節 人が心豊かに共に生きるまちをつくる

国境を越えてさまざまな人が出会い、ふれあって理解を深め、差別や暴力がなく、人権が尊重されるまちをつくとともに、地域コミュニティやボランティア・NPO活動を通じて人と人が支えあう共生社会の実現をめざします。

1. 国際化を推進し、平和な社会の実現に貢献する

今、求められていること

- 世界平和は、全人類共通の願いであるため、恒久的に求めていくとともに、世界平和や核兵器の廃絶をめざし、異なった生活や文化を互いに認め合う国際理解を促進することが求められています。
- 外国人の市民が地域社会の一員として暮らしやすいまちにすることが求められています。

取り組みの方向

- 核兵器の廃絶と平和な社会の実現に向け、戦争の悲惨さを後世に伝える取り組みを進めます。
- 国際理解を深めるため、海外の友好都市との国際交流を推進します。
- 外国人の市民が地域社会の一員として暮らしやすいまちをめざし、暮らしに関する必要な情報をわかりやすく提供します。

<主要な取り組み>

- 平和に関する啓発
- 核兵器廃絶に関する啓発
- 国内外の友好都市等との交流の促進（再掲 P59）
- 多文化共生の環境づくりの推進